

2019年3月期 第1四半期 決算補足資料

2018年8月7日
株式会社ウイルグループ（東証一部 6089）



I .19年3月期 1Q実績

II .19年3月期 1Qトピックス

III .参考資料

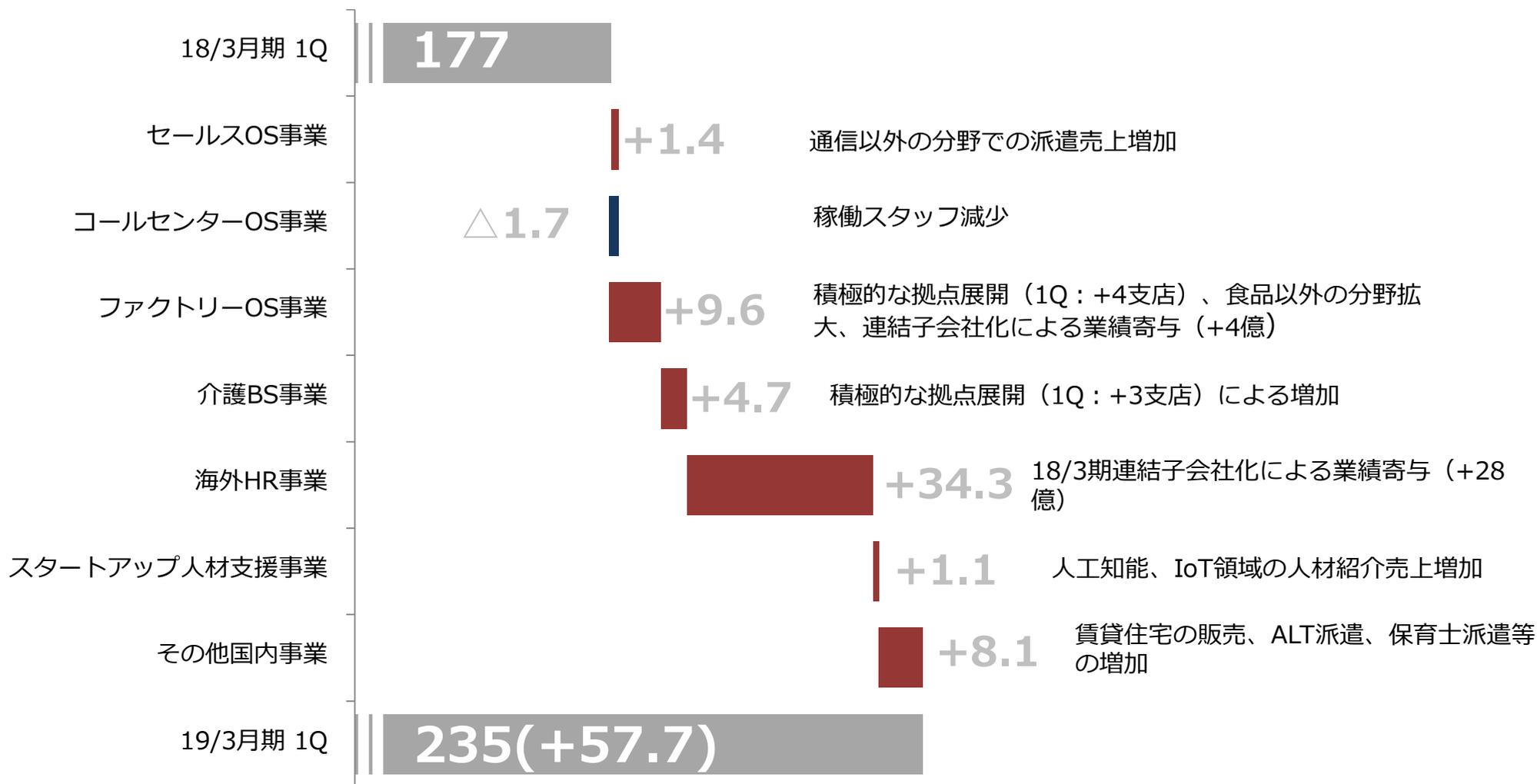
I .19年3月期 1Q実績

連結営業利益は、海外事業好調。計画オンペース。

単位：百万円	18年3月期 1Q	19年3月期 1Q	増減	増減率	業績予想 (2Q累計)	進捗率
売上高	17,750	23,524	5,773	32.5%	48,000	49.0%
売上総利益 (売上総利益率)	3,710 (20.9%)	4,727 (20.1%)	1,017 (△0,8pt)	27.4%	-	-
営業利益 (営業利益率)	520 (2.9%)	463 (2.0%)	△56 (△1.0pt)	△10.9%	850	54.5%
経常利益	525	474	△50	△9.7%	850	55.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	254	200	△53	△21.1%	420	47.8%
EBITDA	647	653	6	1.0%	-	-
		従業員数：3,057人 (前年度末比：1,013人増)			フィールドサポーター：690人 (前年度末比：208人増)	

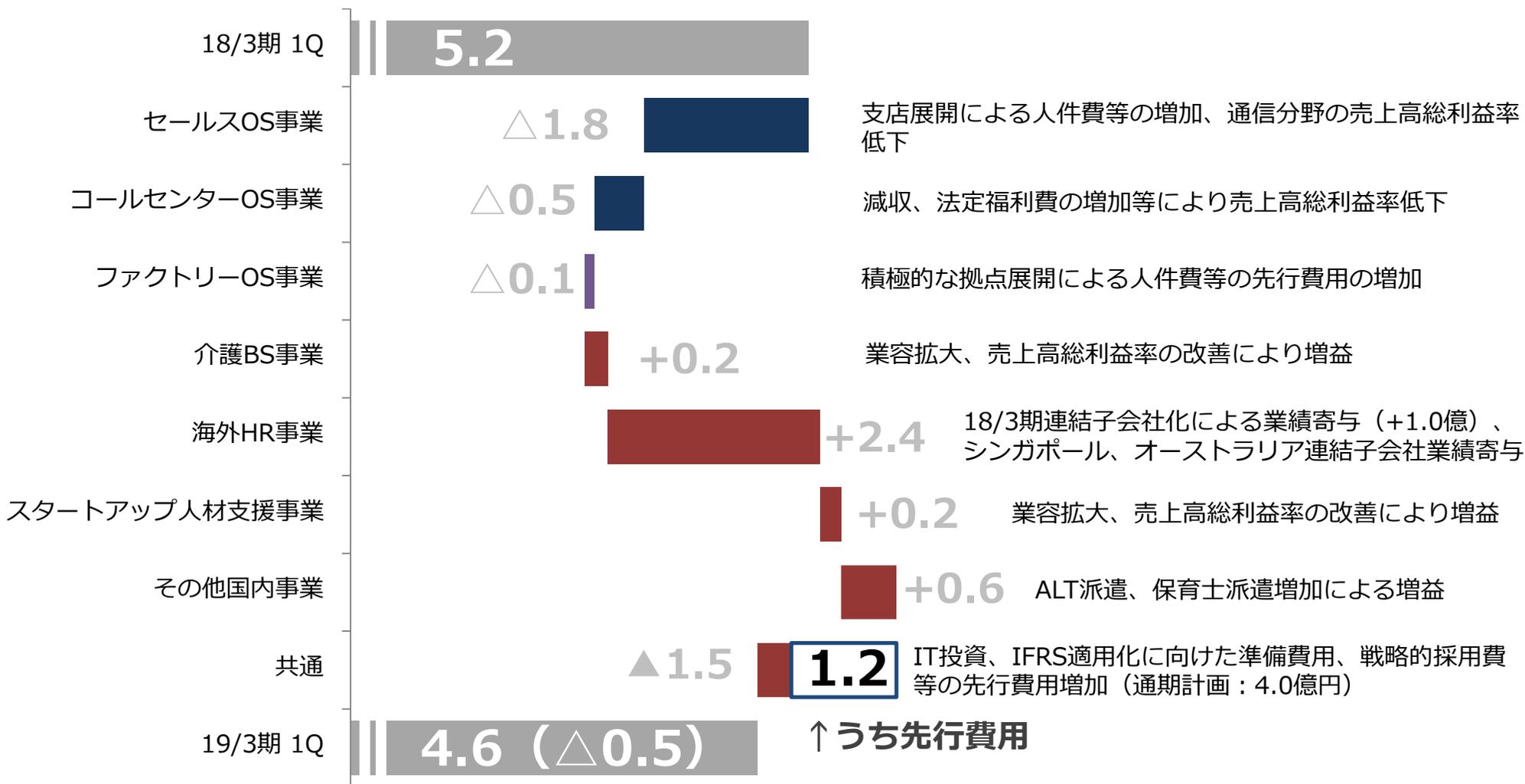
1Q 売上高増減(前年同期)内訳

(億円)



1Q 営業利益増減(前年同期)内訳

(億円)

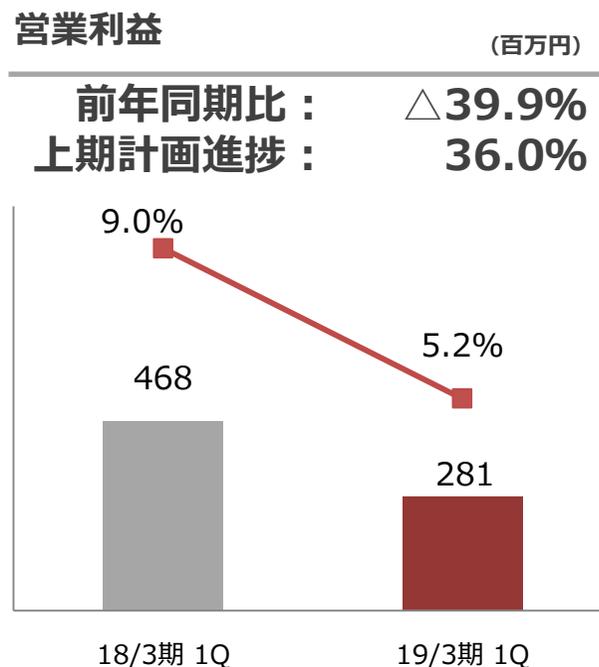
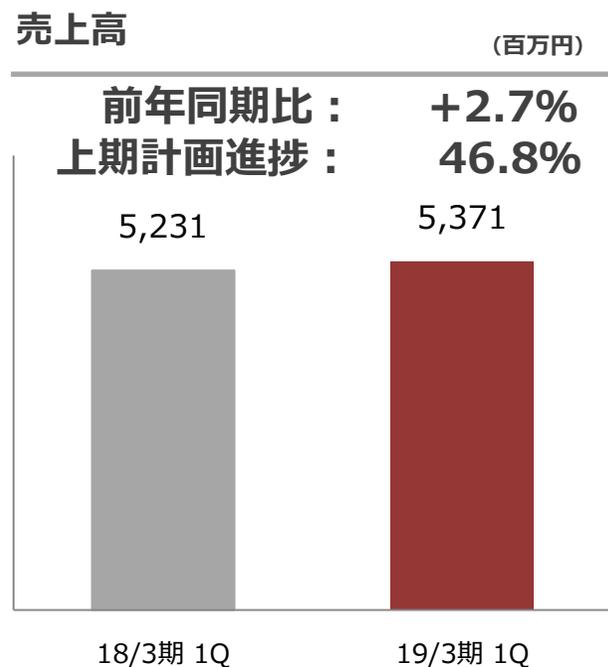


➤売上高

通信以外の分野（アパレル・セールスプロモーション）の売上高増加

➤セグメント利益

通信以外の分野拡大に向けた拠点展開（+9支店）による人件費等の増加
通信分野のインセンティブ収入の減少等に伴う売上高総利益率低下



➤通信分野は、スマートフォン出荷台数が鈍化（前年同期比：62.4%※）により減少

➤アパレル、セールスプロモーション分野は支店拡大により増加

売上高

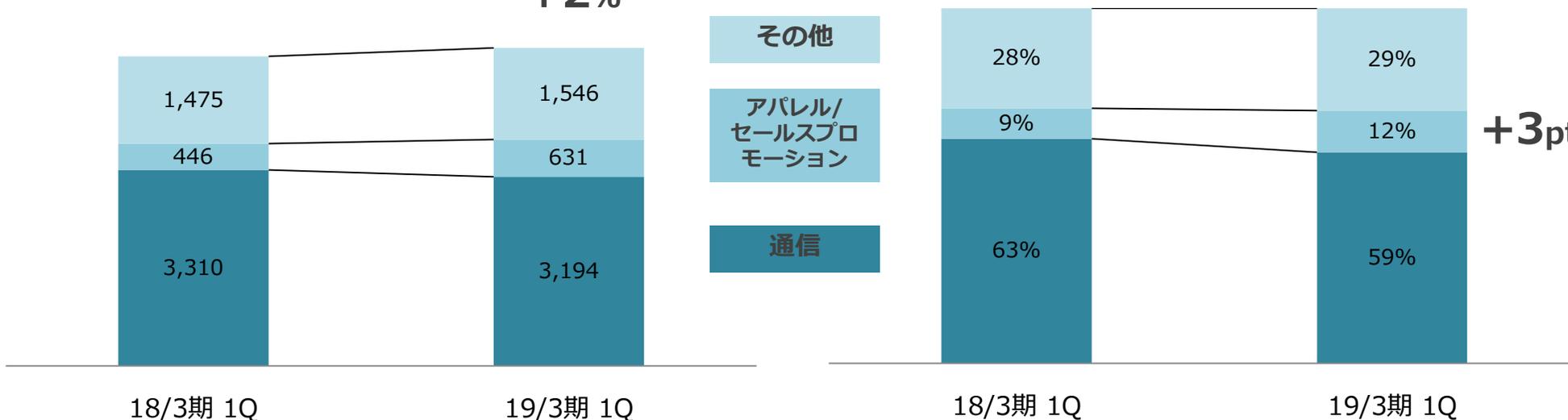
(百万円)

売上高構成比

(%)

+2%

+3pt



※一般社団法人 電子情報技術産業協会 統計資料 2018年4月-5月携帯電話国内出荷実績より

➤売上高

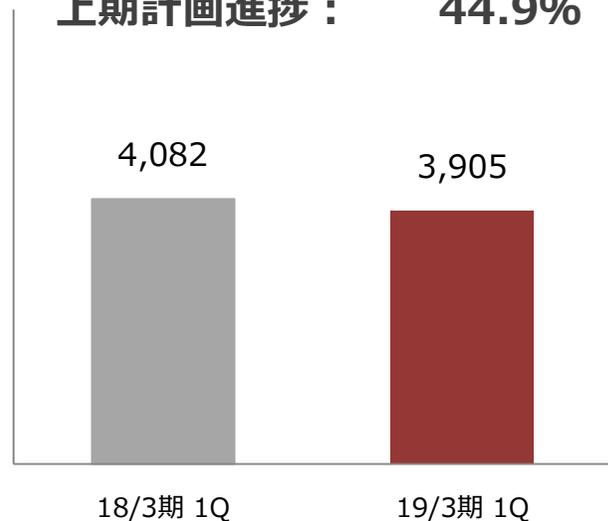
稼働スタッフ数減少

➤セグメント利益

減収及び法定福利費の増加等による売上高総利益率の低下

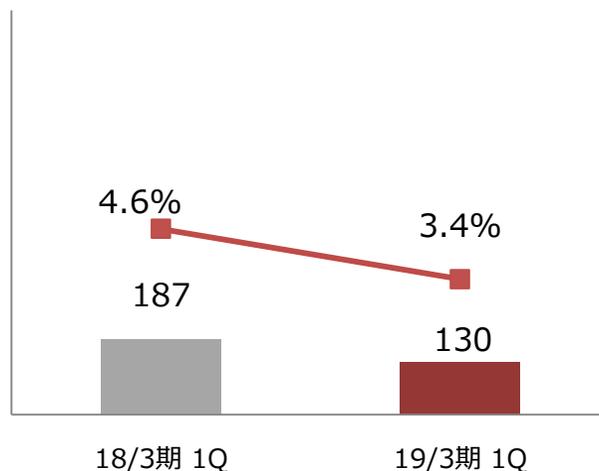
売上高 (百万円)

前年同期比 : $\Delta 4.3\%$
上期計画進捗 : 44.9%



営業利益 (百万円)

前年同期比 : $\Delta 30.2\%$
上期計画進捗 : 32.6%

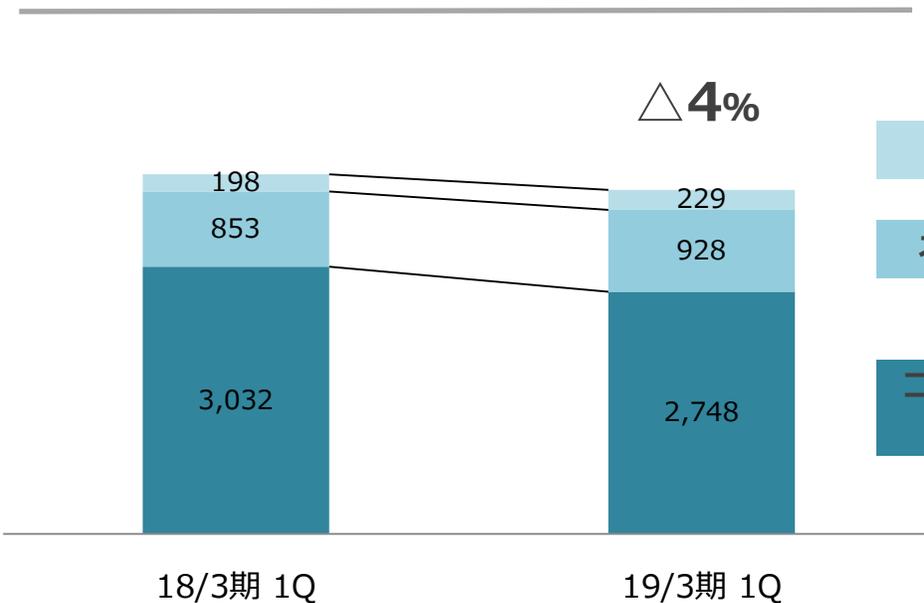


➤コールセンター分野は、稼働スタッフ減少

➤オフィス向け派遣は全国展開により増加、金融案件も開拓強化により増加

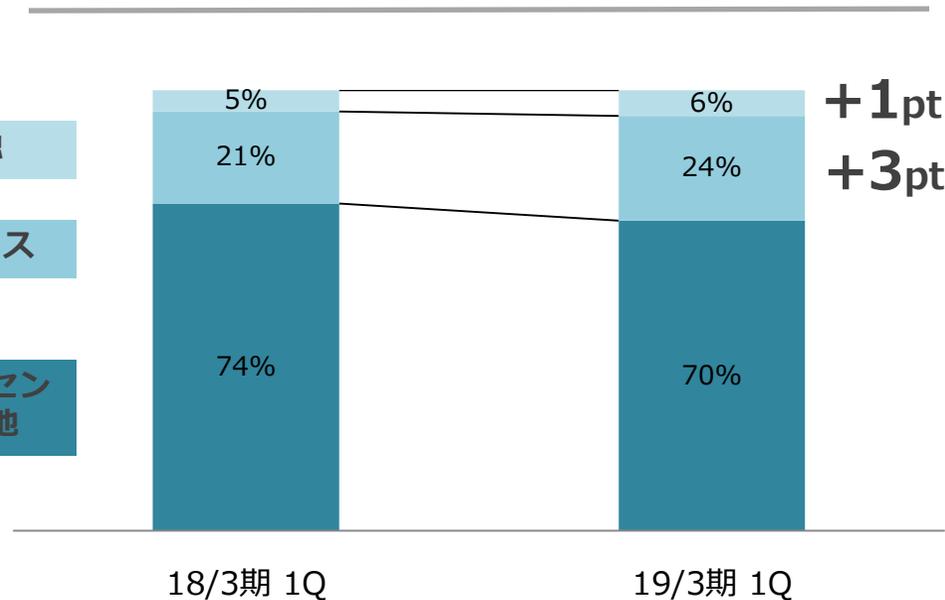
売上高

(百万円)



売上高構成比

(%)



➤売上高

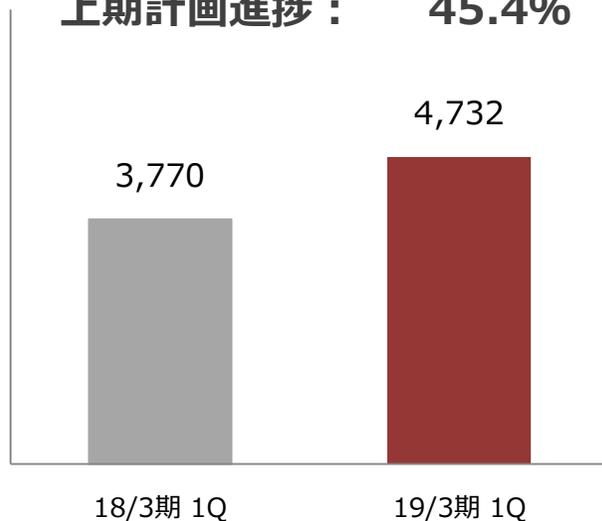
積極的な支店展開、外国籍スタッフ採用強化、前年度連結子会社化のリトルシーズサービスの業績寄与により増加

➤セグメント利益

支店拡大 (+4支店) による人件費等の先行費用増加

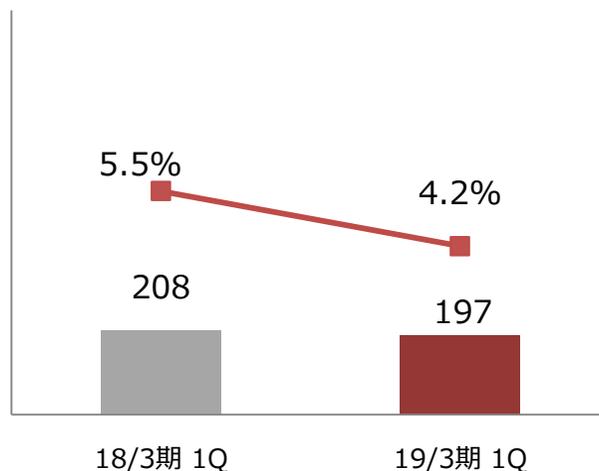
売上高 (百万円)

前年同期比： +25.5%
 上期計画進捗： 45.4%



営業利益 (百万円)

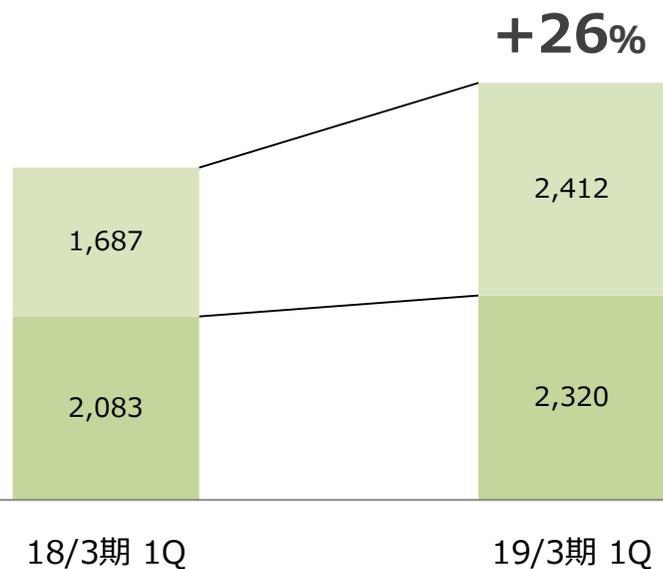
前年同期比： △5.4%
 上期計画進捗： 41.8%



- 中食等の需要が堅調な推移により、食品分野は引き続き増加
- 化粧品分野等の食品分野以外の領域拡大にも積極的に取り組み、食品以外の分野も増加

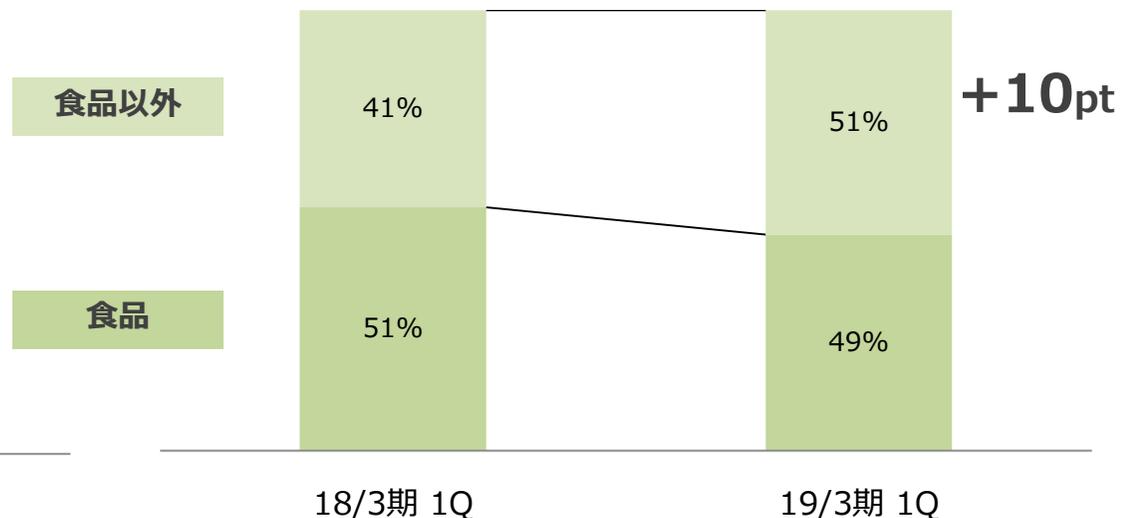
売上高

(百万円)



売上高構成比

(%)



➤売上高

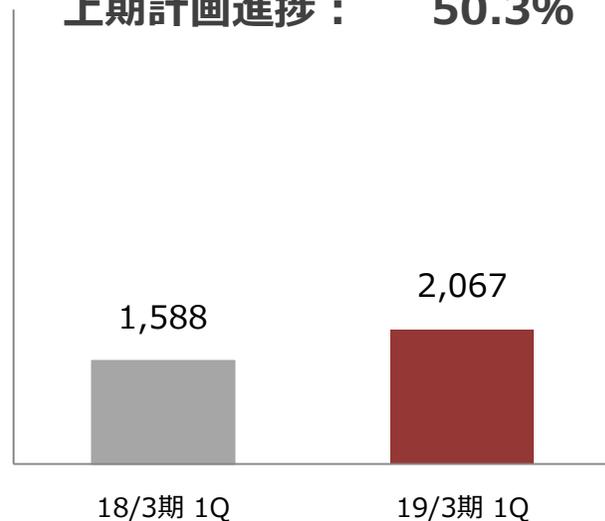
積極的な支店展開（+3支店 6月末：44支店）、取引先との契約条件の見直しにより増加

➤セグメント利益

積極的な支店展開（3支店）により人件費等費用先行するも、売上高総利益率の改善により、早期収益化に向けて計画を上回るペースで推移

売上高 (百万円)

前年同期比： +30.1%
 上期計画進捗： 50.3%



営業利益 (百万円)

前年同期比： +26百万円
 上期計画進捗： 計画+88百万円



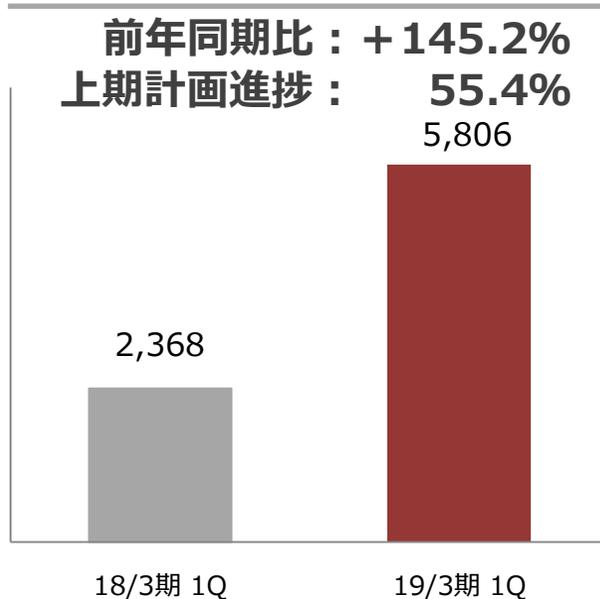
➤売上高

シンガポール及びオーストラリアの連結子会社の業容順調に拡大に加え、DFP Recruitment Holdings Pty Ltdの連結子会社化（2018年1月）の業績寄与

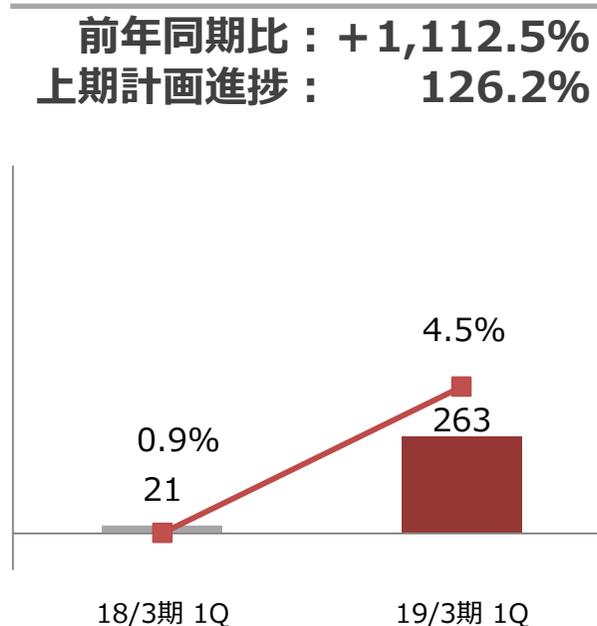
➤セグメント利益

連結子会社の業容拡大

売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)

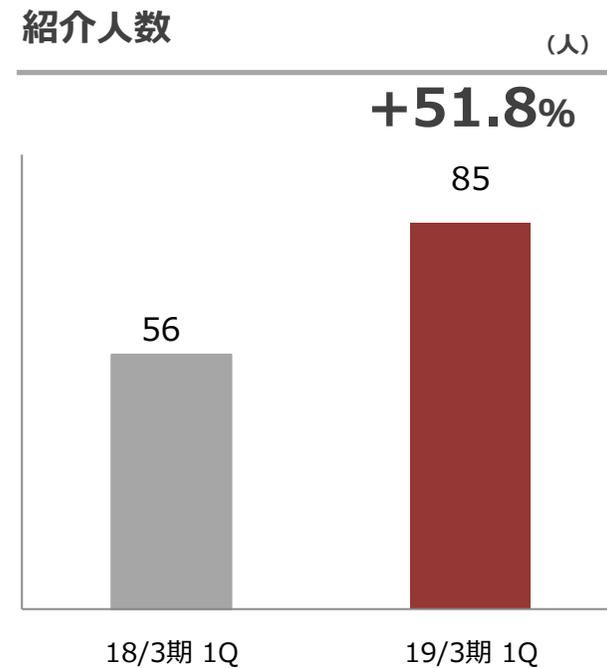
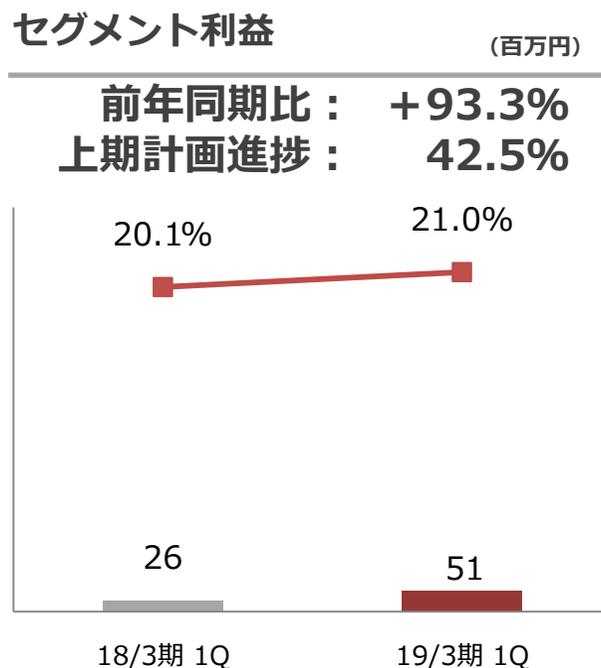
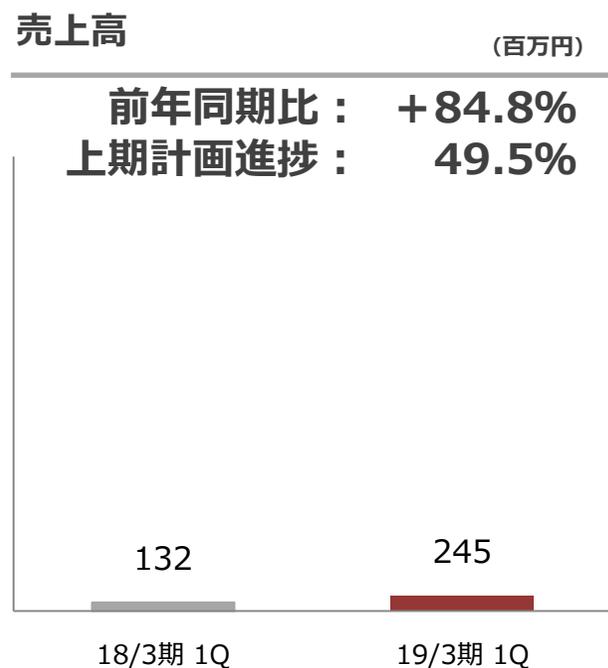


➤売上高

人工知能やIoT領域の人材紹介実績大幅増加

➤セグメント利益

業容拡大、営業利益率の改善



➤売上高

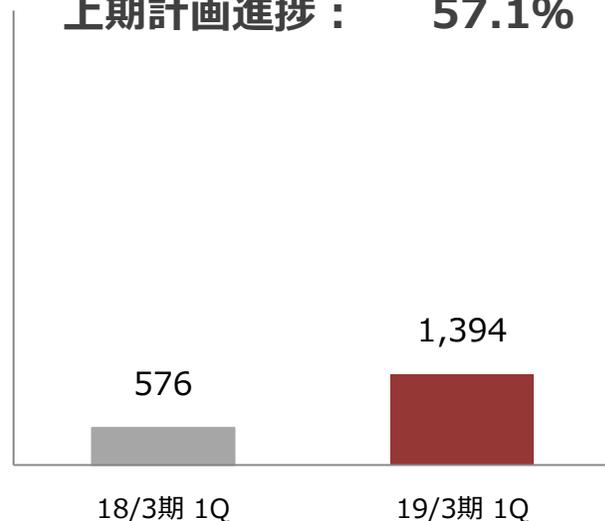
ITエンジニア/クリエイター向け集合住宅（TECH RESIDENCE）1物件の販売、ALT派遣、保育士派遣・紹介好調に推移

➤セグメント利益

新規育成事業の投資をこなしながら、ALT派遣、保育士派遣の業容拡大

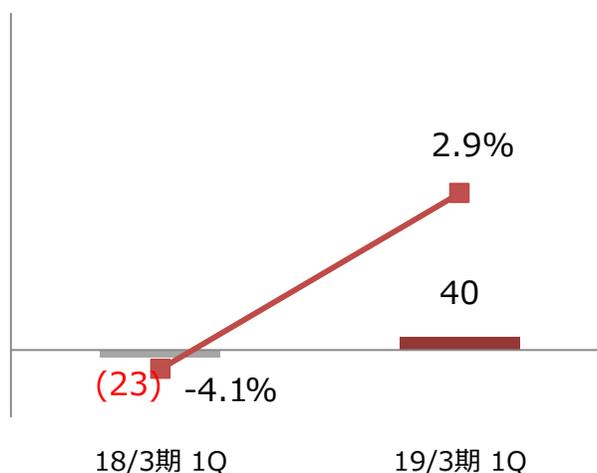
売上高 (百万円)

前年同期比：+142.0%
上期計画進捗：57.1%



セグメント利益 (百万円)

前年同期比：+63百万円
上期計画進捗：計画+96百万円



単位：百万円	2018年 3月末	2018年 6月末	増減
流動資産	22,345	19,770	△2,574
固定資産	5,151	7,532	2,381
資産合計	27,496	27,303	△193
流動負債	15,534	14,468	△1,065
固定負債	2,445	4,944	2,498
負債合計	17,979	19,413	1,433
純資産合計	9,517	7,890	△1,626
負債純資産合計	27,496	27,303	△193
自己資本比率	30.0%	26.7%	△3.3pt

■ 増減の主な要因

● 資産

- ・ 現金及び預金 △3,193百万円
- ・ 受取手形及び売掛金 +560百万円
- ・ のれん +2,283百万円

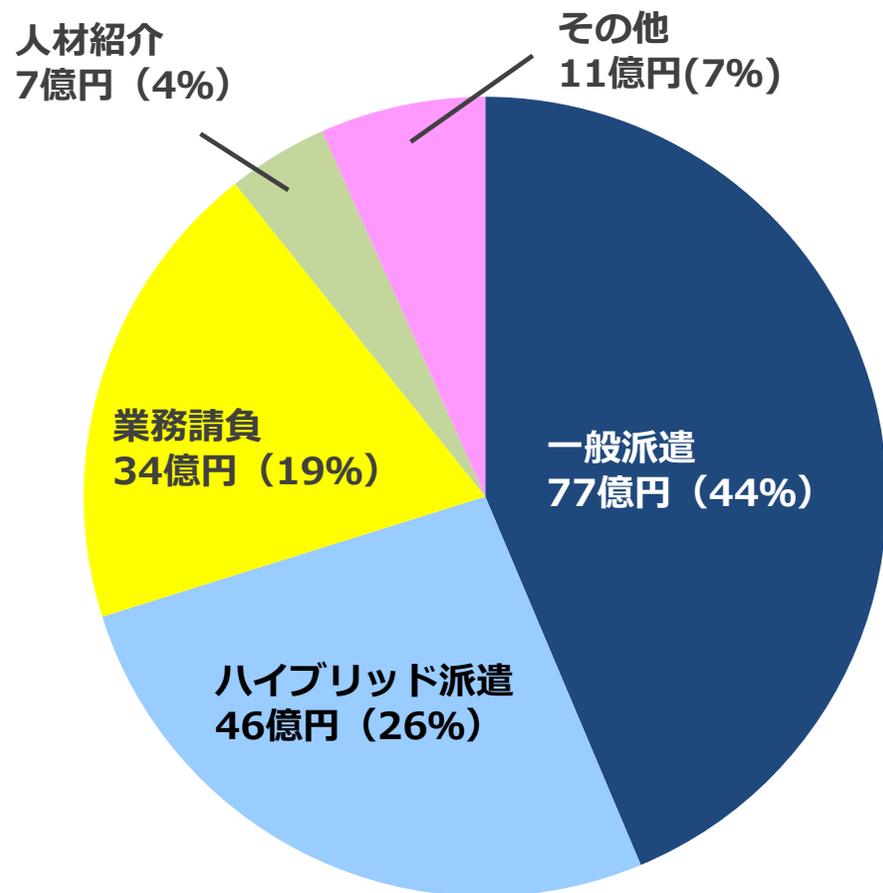
● 負債

- ・ 短期借入金 △1,930百万円
- ・ 未払費用 +303百万円
- ・ 1年内返済予定長期借入金 +722百万円
- ・ 長期借入金 +2,494百万円

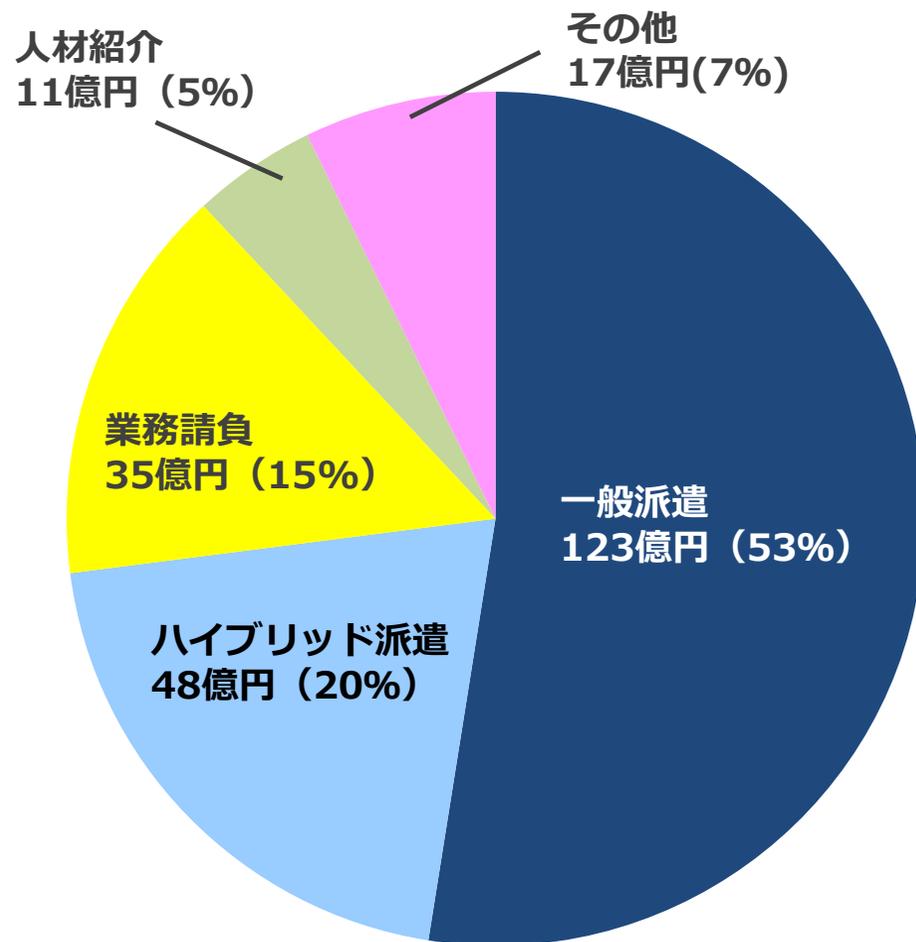
● 純資産

- ・ 資本剰余金 △762百万円
- ・ 利益剰余金 △197百万円
- ・ 非支配株主持分 △662百万円

18/3期 1Q



19/3期 1Q



Ⅱ.19年3月期 1Qトピックス

M&A

東北地方を中心に建設技術者派遣・紹介を展開しているC4株式会社の全株式取得（2018年6月）

【会社概要】

会社名 : C4株式会社
本社 : 神奈川県
事業内容 : 建設技術者派遣・紹介事業
売上高 : 3,494百万円（2018年3月期）
営業利益 : 306百万円（2018年3月期）
当期純利益 : 201百万円（2018年3月期）
取得価額 : 3,409百万円
のれん（暫定） : 2,416百万円（7年償却）



※連結業績予想への影響を精査した結果、連結業績予想への影響は軽微です。

株式追加取得

連結子会社の株式会社クリエイティブバンク(セールスOS事業)の株式を2018年4月に、Oriental Aviation International Pte. Ltd.（他2社）の株式を5月に追加取得し、いずれも全株式を取得。また、Asia Recruit Holdings Sdn. Bhd.（他5社）（海外HR事業）の株式追加取得（2018年5月）を実施。

※連結業績予想に織り込み済。

III. 參考資料

【セールスOS事業】

■ 売上高（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	4,595	4,818	5,277	5,380
18/3期	5,231	5,194	5,737	5,490
19/3期	5,371			

【コールセンターOS事業※】

■ 売上高（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	3,528	3,891	3,971	4,042
18/3期	4,082	4,310	4,340	4,060
19/3期	3,905			

※ 19/3期より従来「その他」に含まれていたオフィス向け派遣・紹介事業を、コールセンターアウトソーシング事業に統合しております。
そのため、17/3期、18/3期の実績は、変更後の区分に組み替えた数値です。

【ファクトリーOS事業】

■ 売上高（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	3,157	3,363	3,554	3,622
18/3期	3,770	3,891	4,749	4,582
19/3期	4,732			

単位：百万円

■ セグメント利益（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	211	349	419	510
18/3期	468	438	446	395
19/3期	281			

■ セグメント利益（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	133	209	199	278
18/3期	187	237	225	169
19/3期	130			

■ セグメント利益（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	143	151	188	236
18/3期	208	211	269	202
19/3期	197			

【介護BS事業】

■ 売上高（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	1,102	1,287	1,377	1,477
18/3期	1,588	1,761	1,886	1,902
19/3期	2,067			

【海外HR事業】

■ 売上高（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	601	629	717	2,160
18/3期	2,368	2,841	2,847	5,112
19/3期	5,806			

【スタートアップ^o人材支援事業※】

■ 売上高（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期				
18/3期	132	204	172	221
19/3期	245			

※17/3期の実績は、その他に含んでおります。

■ セグメント利益（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	△31	24	19	68
18/3期	△46	6	24	△0
19/3期	△20			

■ セグメント利益（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	12	12	9	42
18/3期	21	174	84	71
19/3期	263			

■ セグメント利益（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期				
18/3期	26	88	54	39
19/3期	51			

【その他】

■ 売上高（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	434	493	528	620
18/3期	576	590	732	818
19/3期	1,394			

■ セグメント利益（会計期間）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	△28	36	△5	△14
18/3期	△23	△55	△4	6
19/3期	40			

【地域セグメント（海外）】

■ 売上高（アジア）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	601	629	717	878
18/3期	995	1,128	1,230	1,179
19/3期	1,338			

単位：百万円

■ 売上高（オーストラリア）

	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期				1,282
18/3期	1,372	1,712	1,617	3,933
19/3期	4,468			



WILL GROUP

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ IRに関するお問い合わせ先

株式会社 ウィルグループ 経営企画部